|  |
| --- |
| **調査計画書　　2018年　2月　20日　提出** |
| **学生番号** | 1A116047 |  | 大塚貴弘 |
| **調査テーマ** | タイから見たアウトバンド |
| **目的** | （例）〜の分析/調査をすることにより、〜を明らかにする。タイ人の海外旅行を調査することにより、タイ人が海外旅行に何を求めるのかを明らかにする。 |
| **テーマに着眼した背景**※記入は任意 | 私たち日本人は海外旅行に行く際、インターネットやSNS等で行き先を調べ、クオリティーが高く価格の低い航空券やレストラン、ホテルを探し行き先や渡航方法として選択する。そのため日本国内の旅行代理店などでは大々的な広告を掲げ、ツアーやプログラムなど数え切れない数の旅行プランを提示してくれている。しかしそれは世界共通事項なのか。タイに来て１ヶ月経つが旅行代理店の前にそのような広告はあまり見受けられない。果たしてタイ人は海外旅行に行く際、何を基準に行き先を決定し、現地で行動するのかについて興味を持った。 |
| **内容・対象・方法** | （例）目的に記したことを明らかにするために、具体的に ［何 / 誰］を対象に、［どのような］方法で〜を分析/調査する。目的にしたことを明らかにするために、具体的にカセサート大学の学生（友人を中心に）、ドンムアン・スワンナプーム空港から出国・帰国するタイ人を対象に、選択式・記述式併用のアンケートもしくはインタビューによる調査を行う。質問内容はまだ未定ではあるが、年代、職業、行き先、行き先を決定した動機・方法、日程、予算、過去の海外滞在歴などを調査しようと考えている。 |
| **調査計画書を書くにあたり、これまでに****行った情報収集** | （例）・友人へのインフォーマルな聞き取り　　 ・大学図書館の文献による情報収集カセサート大学の友人へのインフォーマルな聞き取りのみ観光学に関する文献による情報収集 |

この書式は、**http://www.gsc.aoyama.ac.jp/portal4fs/**　からダウンロードできます。

**PDF形式でFacebookのメッセージに添付**し、フィールドスタディー担当教員に提出してください。